

おんだしょうを もっとたんけんしよう！

～「スタートカリキュラム」わくわくタイム（生活）～

1. 健康な心と体
3. 協同性
6. 思考力の芽生え
9. 言葉による伝え
10. 豊かな感性と表現

本時のねらい 学校探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々などについて考えることができ、学校にあるものやことを見付ける面白さ、そこにいる人と出会う喜びを感じ進んで関わり、気付いたことを表現したりしようとする。

これまでの子どもの姿



園ではどうしていたかな？

「僕の幼稚園は、順番にやっていたよ。」
「私の保育園では、先生がやっていたよ。」
「園では、静かにまっていたよ。」
→子どもたちの園での経験を生かして、どう思う？どうしたい？と声かけをしました。

今日は初めての給食！！

「給食ってどこで作っている？」
「みんなで給食室を探しに行こう！」
「においのする方に行ってみよう！」
→子どもたちの思いに任せ、みんなで給食室を探し。探検の気持ちが高まりました。
→疑問に思ったことを目や耳、鼻、手、心、すべてを使って何度も探検に出かけました。

初めての体育館

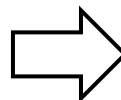
「体育館の大きなドアが開かないよ。」
「みんなで、力をわけて開けてみよう。」
「鍵がかかっているみたい。校長先生に聞きに行こう。」
「鍵を借りることができたよ。」
→初めての体育館での体育は、担任が鍵をあげずに、鍵がかかったままの体育館に行き、子どもたちの様子を見守ることにしました。

探検に出発！

「どんな場所があるかな」
「鍵がかかっていたら、鍵を借りて、中に入ってみよう！」
「この本、知っている。」
→自分たちのいる学校には何があるのか、自分で選んで好きな場所に探検に行きました。

(活動を通しての、課題、葛藤、悩み)

- ① 自分の思いを遠慮して出せずにいる子や自分たちだけで探検できるか不安に思っている子もいる中で探検をどのように進めるのが良いかな？
- ② 一人ひとりの思いを大切に探検にしたいな。探検した後、どうしたら子どもたちが自分の思いを安心して伝えられるかな？
- ③ 教師が教えるのではなく、子どもたち自身の主体性を生かす探検にするには、どうしたらいいのかな？



(改善、工夫した点)

- ① 「迷子になったらどうする？」
「困ったことがあったらどうするの？」という不安を教師がしっかり受け止め、クラスみんなで少しずつ解決しながら自分の教室から探検範囲を広げていった。
- ② 図工で行った「好きなものなあに？」では、自分の思いを安心して表現することができた。そこで、探検で見付けたものも小さな絵カードに表すことで、思いを自然と表現することができた。
- ③ 「体育館の鍵を開けて体育をしたい」や「図書室の本を借りてみたい」など、子どもたちが必要感をもって探検できるような環境構成にした。繰り返し探検を行う中で手ごたえを感じ主体的に考えられるようになった。

今日の探検で行きたいところを出し合う。(3分)

- ・今日は、おにいちゃんのいる2階を探検したいです。
- ・1組さんみたいに、プールや屋上に行ってみたいです。
- ・僕はまだ、1階の秘密を知りたいです。
- ・探検の歌を歌おう。

♪探検の歌(かもつ列車の替え歌)♪

たんけんいこう なかよくね
 たんけんいこう みつけよう
 とけいをみよう はなしきこう
しずかに あるこう しゅっぱつ!!

※下線部は子どもたちから出た、探検の際に気を付けるとよいキーワードです。

子どもたちの思いに共感し、意欲を引き出す。

探検する場所が決められない子どもたちのヒントにするために、前回の探検の写真や絵、みんなで作った掲示物を見ながら、確認する。学校探検の約束の歌を歌って、約束を確認できるようにする。終わりの時間を子どもたちに伝える。

学校を探検し、気付いたことを表現する。(探検22分、絵や文で表現10分、伝え合う7分)

- ・2階に音楽室がありました。中に入ったら、大きい楽器がたくさんありました。
- ・私も一緒に音楽室に行ったら、こんなものを見付けました。
- ・聴力検査で使った、放送室に行ってきました。いろいろな機械がたくさんありました。
- ・2年生と3年生の教室はつながっていてびっくりしました。
- ・屋上に行くには先生と一緒にないと行けませんでした。校長先生と一緒に来てもらいました。
- ・屋上はとっても景色がよかったです。きもちいいです。
- ・柵があるトンネルの道を通ったら、プールがありました。とっても大きかったです。
- ・おにいさん、おねえさんのお部屋の机やイスは大きかったです。
- ・学校の中に坂道があって、転がってみたくなくなりました。
- ・放送室の角を曲がるとキッズとつながっていて驚きました。

探検に行く前に、探検から戻ってきた子どもたちから、発見したことや思ったことを絵や文で表現することを伝えておく。

探検での発見やはてなを共感的に受け止め、友だちに伝えたいという意欲を高めるようにする。

自分の思いを自由に表現できるよう、大きさの違う画用紙を用意し、選べるようにする。

子どもたちの思いを大切に、自由に学校探検を行えるようにする。そのために、全教職員に学校探検を見守ってもらえるように伝えておく。

学校探検の振り返りをして、次に行きたいところを決める。(3分)

- ・今日は2階を探検したから、次は3階や4階にも行ってみたいな。
- ・〇〇さんが行った、屋上に僕も行ってみたいくなりました。
- ・次は、私の行ってきた場所の話もきいてほしいな。

できたことを認めながら、次回も自信をもって探検できるようにする。